

岡崎牧場における育種改良の 現状と今後の方向

令和5年10月13日

独立行政法人 家畜改良センター岡崎牧場

NLBC

岡崎牧場の主な保有鶏



YA(ロードアイランドレッド)



XS(横斑プリマスロック)



LA(白色プリマスロック)



MB(白色レグホン)



UK(烏骨鶏)



AR(アロウカナ)

岡崎牧場における保有系統と餌付羽数

(羽)

系統名	品種(特徴)	改良用途	R05年鶏	
			♂	♀
YA	ロードアイランドレッド	赤玉卵用鶏の♂系に利用	800	2,800
LA	白色プリマスロック	赤玉卵用鶏の♀系に利用	300	1,050
XS	横斑プリマスロック	岡崎おうはん♂系に利用	720	2,160
YC	ロードアイランドレッド	岡崎おうはん♀系に利用	300	1,050
MB	白色レグホン	特殊卵交雑用	200	600
MK	白色レグホン(遅羽)	特殊卵交雑用	100	200
EC	白色レグホン(着色卵)	特殊卵交雑用	100	200
AR	アロウカナ	岡崎アロウカナとして利用	210	420
UK	烏骨鶏	特殊卵鶏として利用	210	420
YD	ロードアイランドレッド(大型)	地鶏に利用	300	400
XA	横斑プリマスロック(大型)	地鶏に利用	300	400

岡崎牧場の主な改良（測定）項目



産卵性能



体重・外貌



卵重・卵殻色



卵殻強度

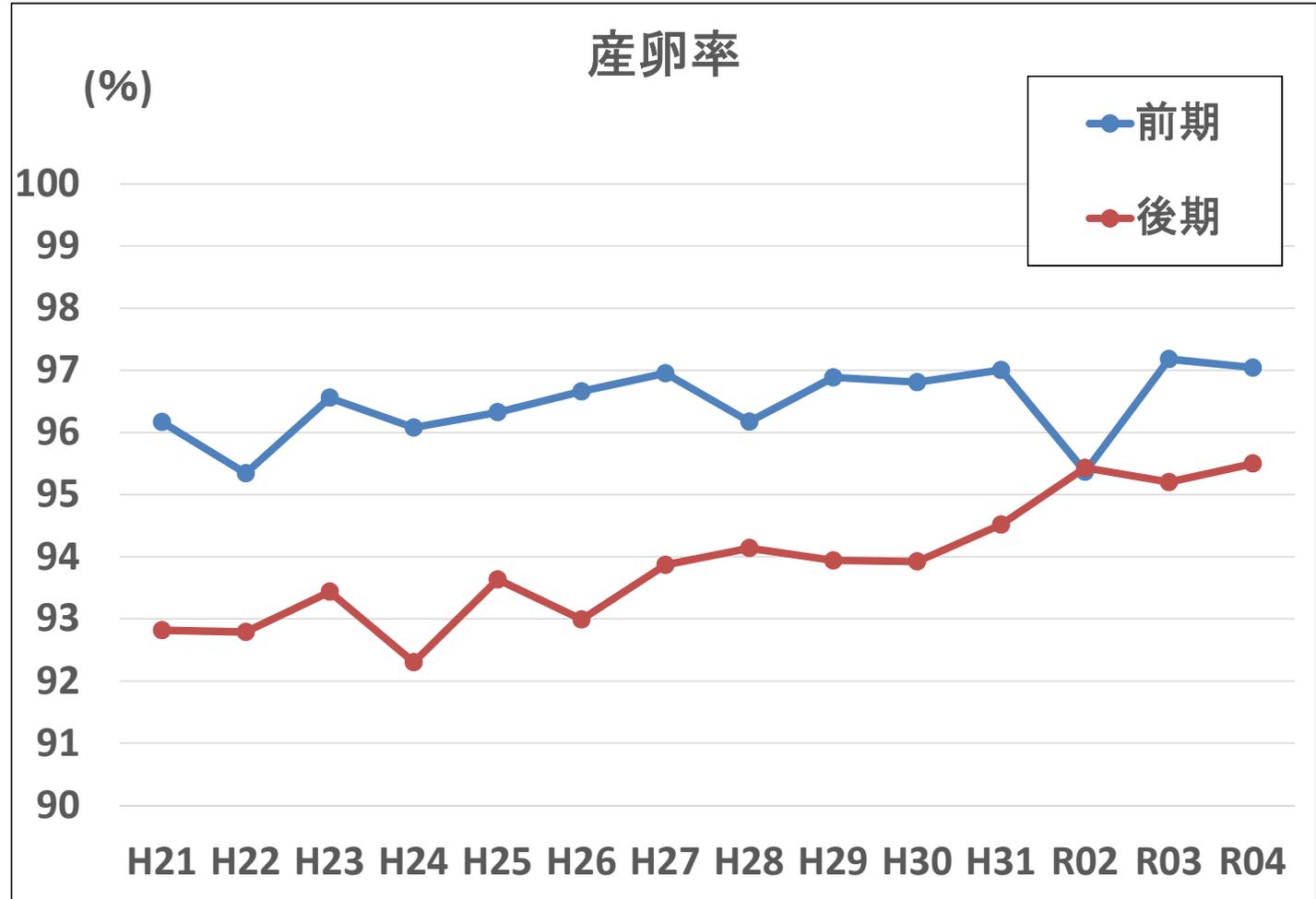


ハウユニット・
卵内異物

主なシステムの現状と改良方向

① YA系統 (ロードアイランドレッド)

- ▶ 国産鶏種の生産に活用。
- ▶ 検定期間をとおして産卵成績が優れる。
- ▶ 産卵率については持続性を考慮した改良を進める予定。

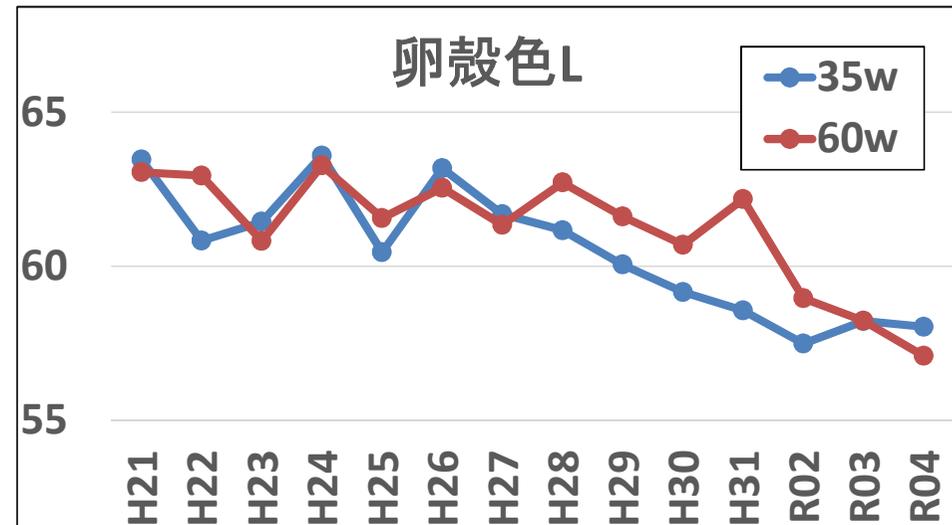
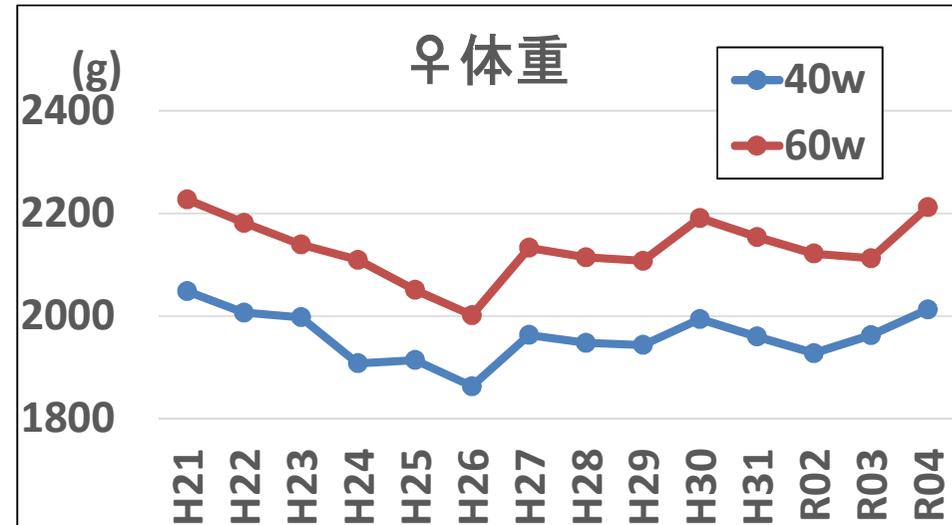


① YA系統 (ロードアイランドレッド)

▶ 体重は、飼料効率を考慮して、40週齢の雌で2kg程度を維持する方針。

▶ 卵殻色を濃くする方向での改良を実施。

▶ 卵重は、産卵後期でも大きくなりすぎない特徴がある。



① YA系統 (ロードアイランドレッド)

- ▶ 現在は、遅羽性と速羽性が混在している状況。
- ▶ 羽性について遅羽に固定する方向で選抜。
- ▶ 目視での判別のほか、SNP情報も利用。



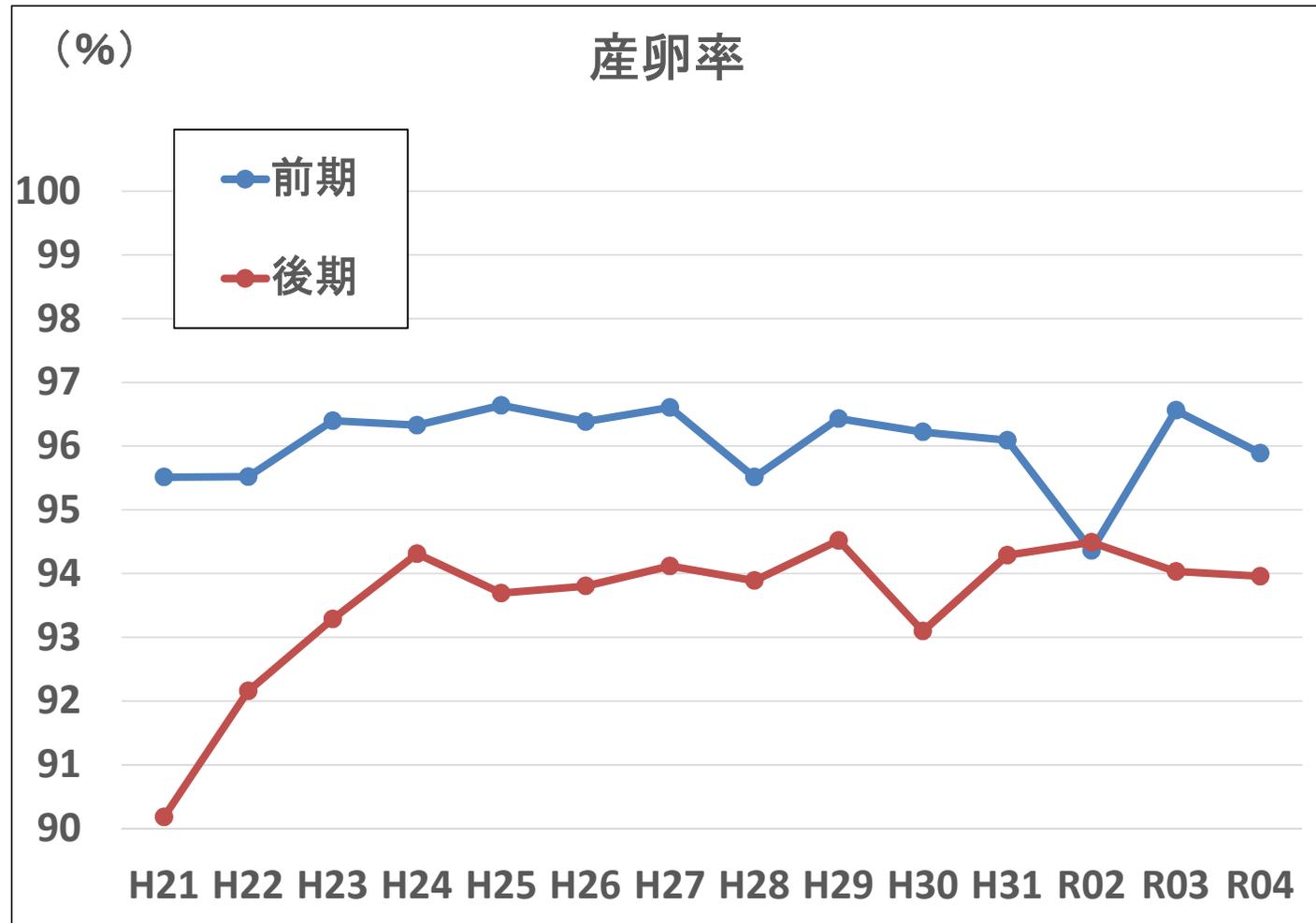
速羽



遅羽

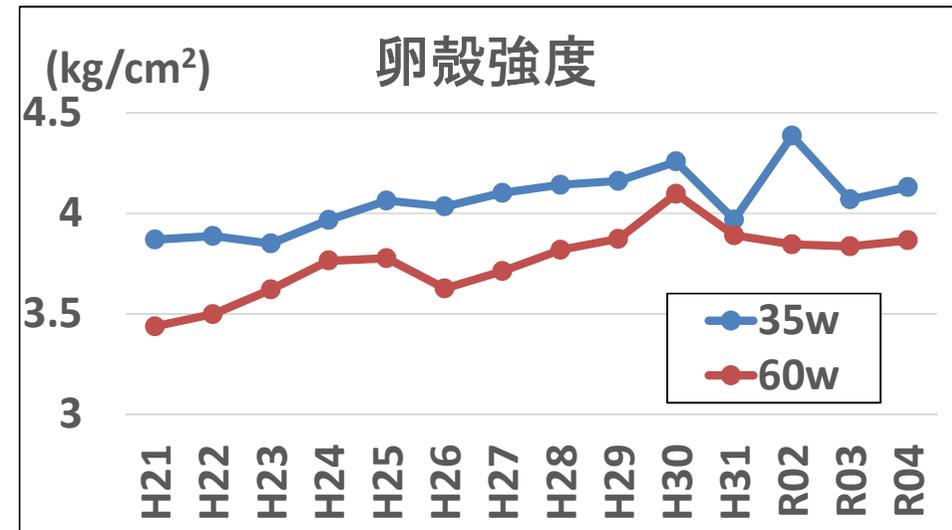
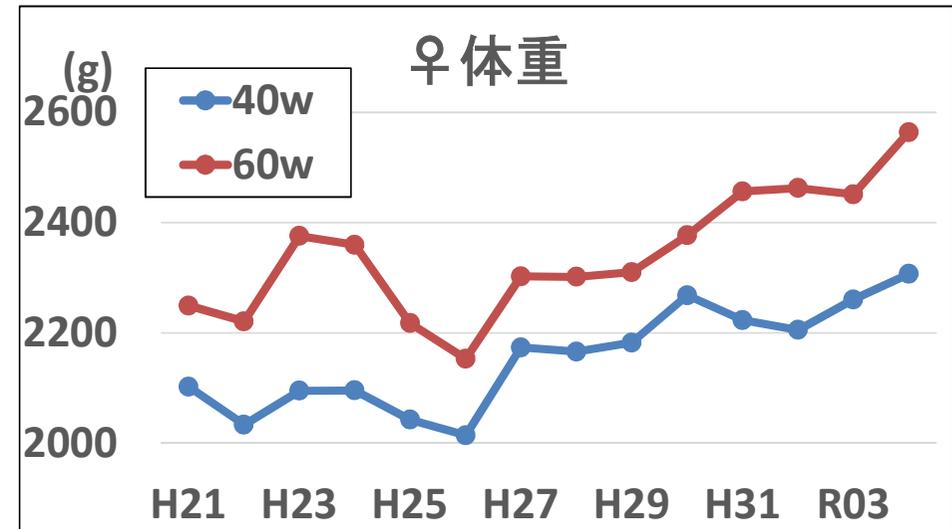
② YC系統 (ロードアイランドレッド)

- ▶ 卵肉兼用種である「岡崎おうはん」の雌系利用を念頭。
- ▶ 増体性を考慮してYA系統より分離。
- ▶ 良好な産卵成績を維持。



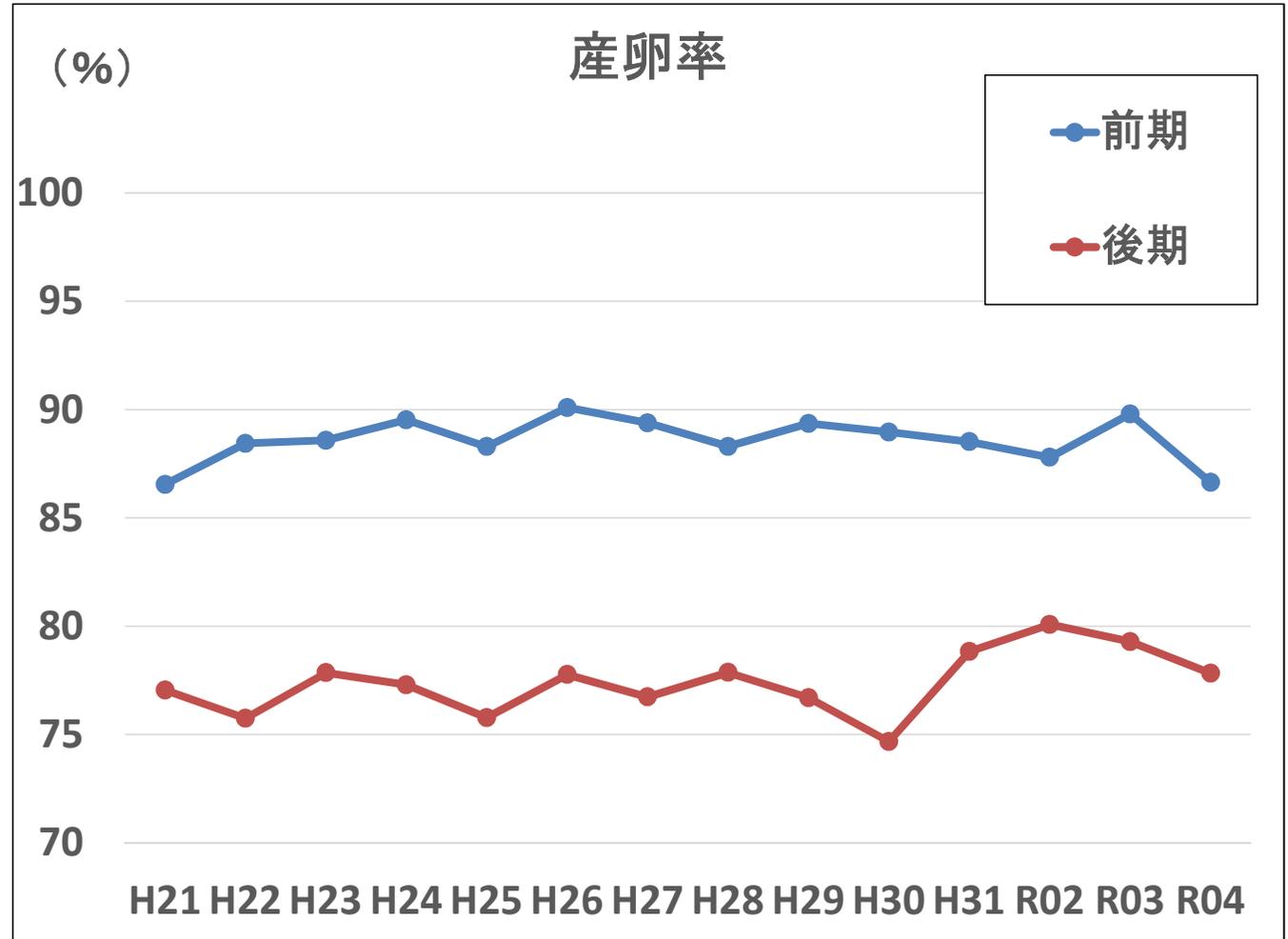
② YC系統 (ロードアイランドレッド)

- ▶ 兼用種等向けに増体性を考慮して改良。
- ▶ 今後も他の形質を考慮しつつ、体重を増加させる改良を進める。
- ▶ 卵質については卵殻強度やハウユニットの改良を実施。
- ▶ 体重の改良と並行して、卵質の改良も進める。



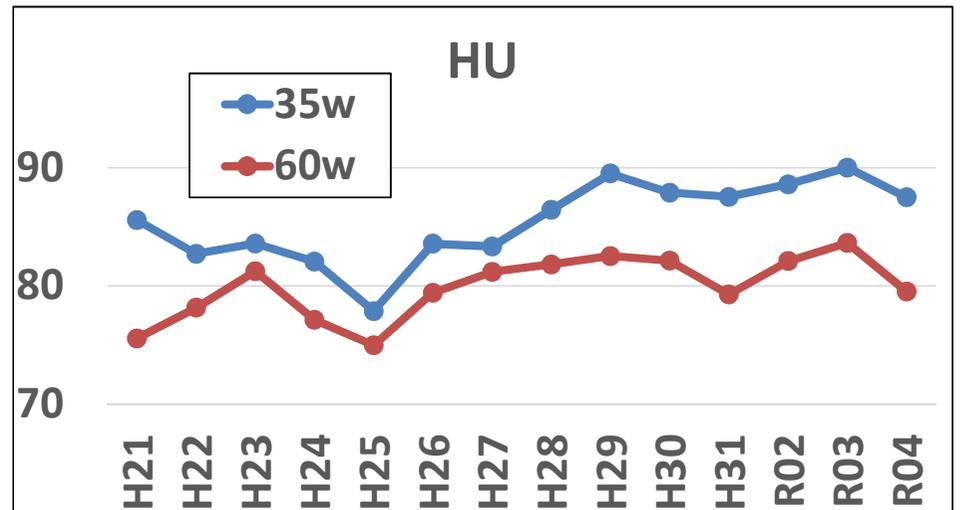
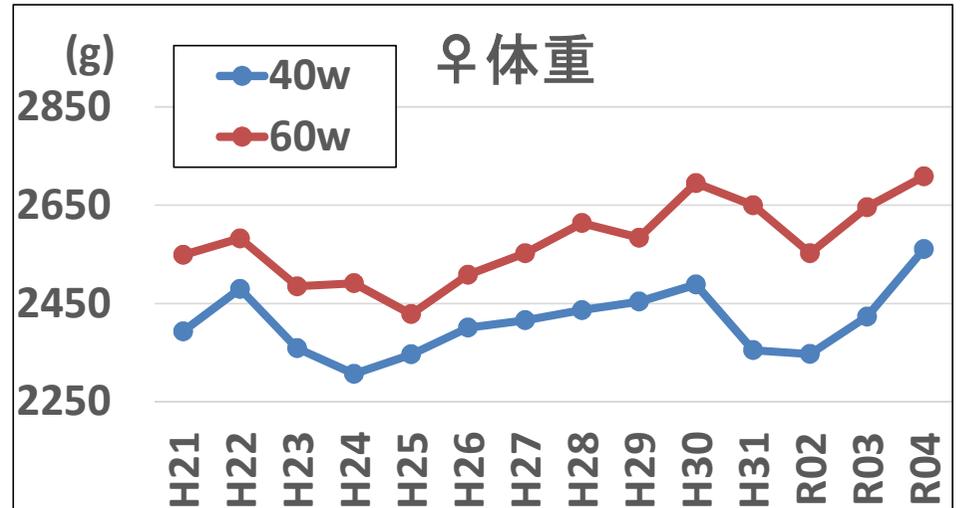
③ XS系統 (横斑プリマスロック)

- ▶ 卵肉兼用種である「岡崎おうはん」の雄系として利用。
- ▶ 一般的な採卵鶏に比較して産卵率は低め。
- ▶ 引き続き、産卵成績の向上に取り組む。



③ XS系統 (横斑プリマスロック)

- ▶ 兼用種等向けに増体性も考慮して改良。
- ▶ 今後とも産卵成績とともに、体重も維持するように改良を進める。
- ▶ 他の系統に比べて、卵殻強度やハウユニットは低め。
- ▶ 産卵、体重の改良と並行して、卵質の改良も進める。



「岡崎おうはん」の交配

横斑プリマスロック(雄)



ロードアイランドレッド(雌)



×

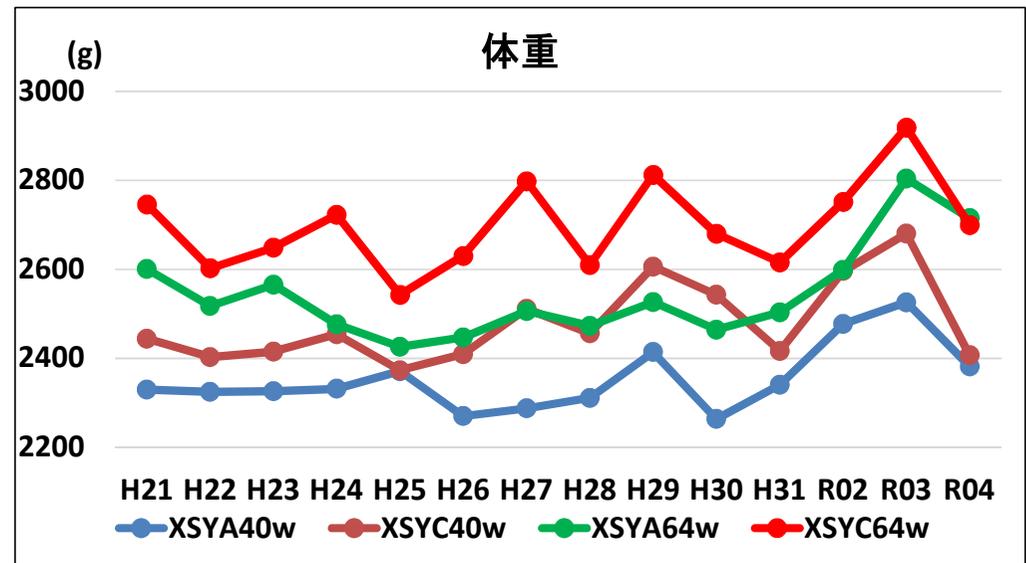
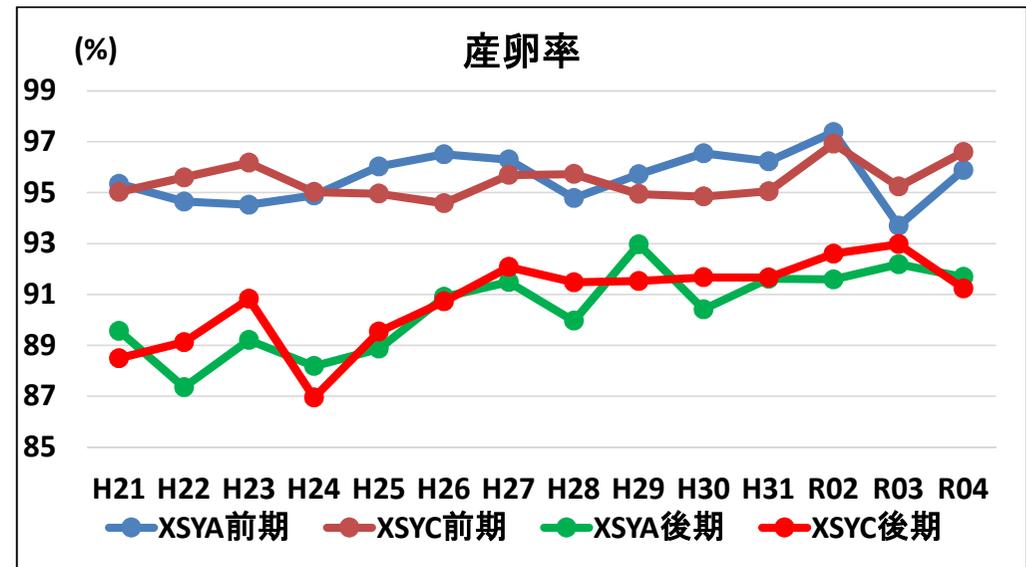


「岡崎おうはん」

「岡崎おうはん」は、横斑プリマスロック(BPR)を父として、ロードアイランドレッド(RIR)を母とする2元交雑鶏。

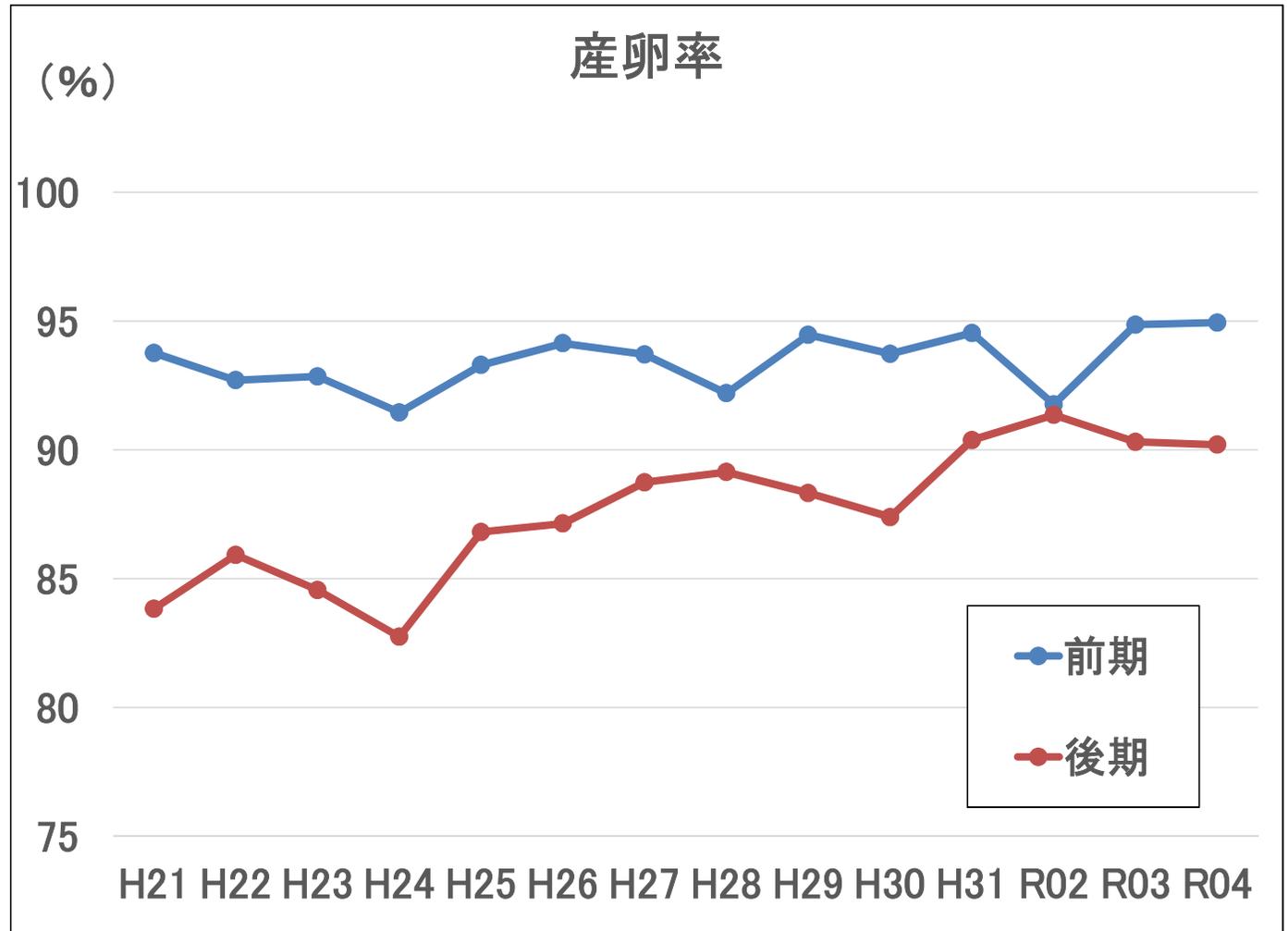
BPR×RIR交雑の成績

- ▶ 産卵率についてはどちらのRIRとの交雑でも同程度の成績。
- ▶ 各系統の改良に伴い、さらなる産卵持続性の改善に期待。
- ▶ 体重についてはYCとの交雑が高めの傾向。
- ▶ YCの体重増加への改良に伴い、交雑の体重も増加の見込み。



④ LA系統 (白色プリマスロック)

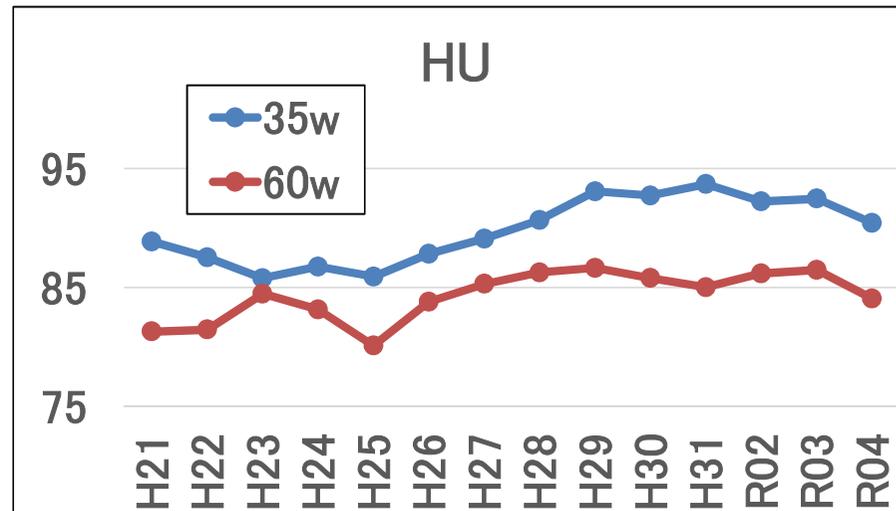
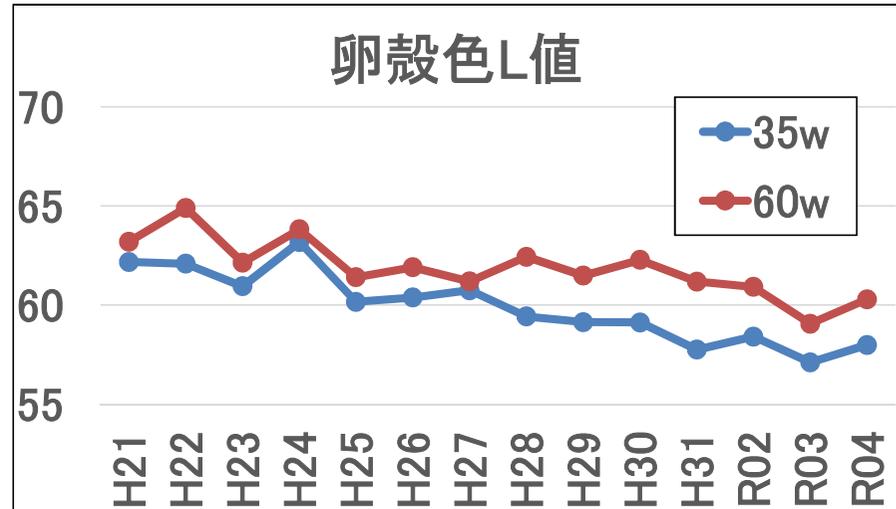
- ▶ 羽色による雌雄鑑別が可能な赤玉雌系として、銘柄鶏や育種素材に利用されている。
- ▶ 後期の産卵について、改良を推進。
- ▶ 産卵率の向上と血統の維持を考慮して選抜。



④ LA系統（白色プリマスロック）

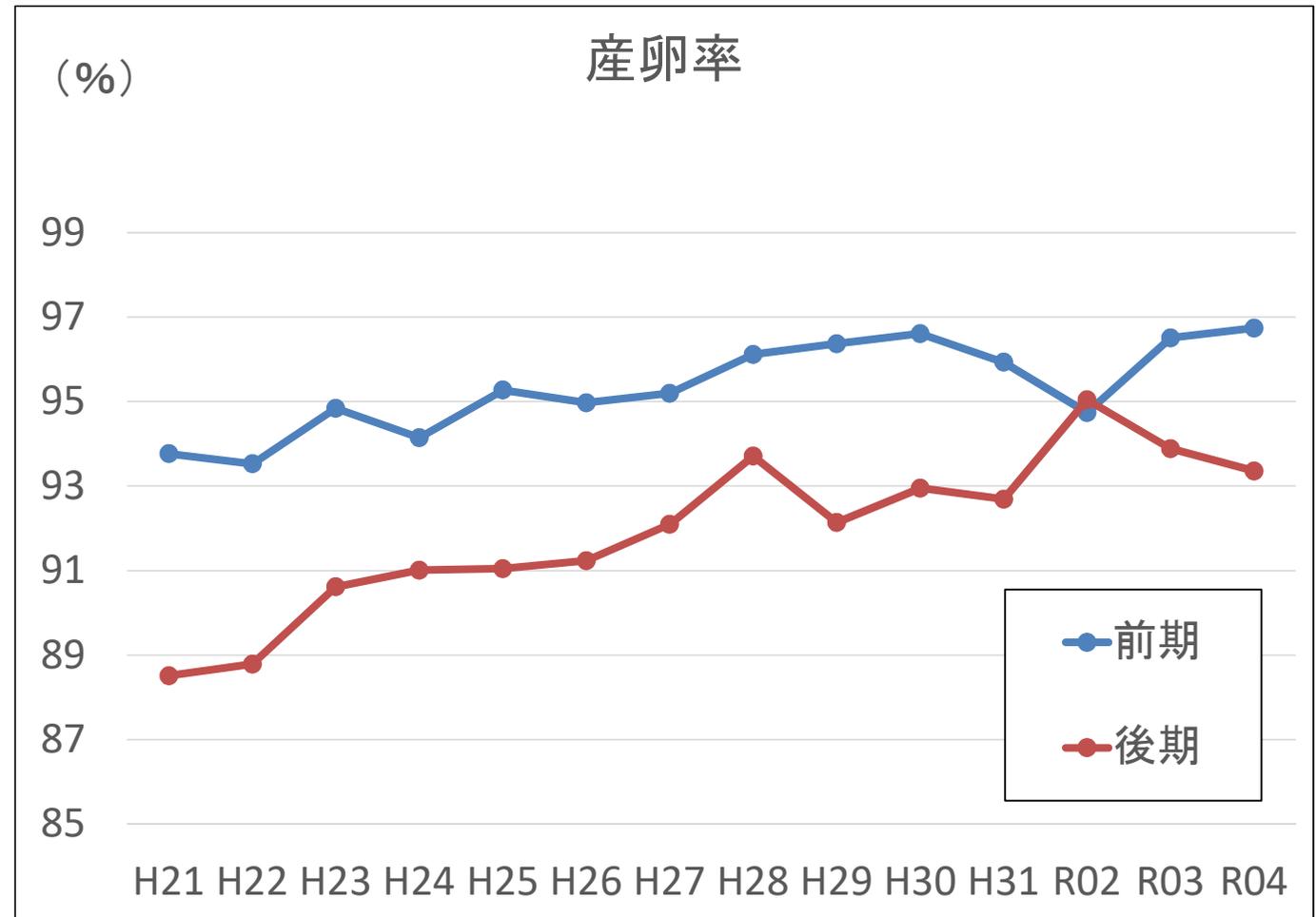
- ▶ 卵殻色を濃くする方向での改良を実施。
- ▶ 引き続き濃くする方向と、加齢により薄くなることを抑制する方向への改良を行う。

- ▶ ハウユニットについても高める方向での改良を実施。
- ▶ 加齢による低下も注意しつつ、改良を進める。



⑤ MB系統（白色レグホン）

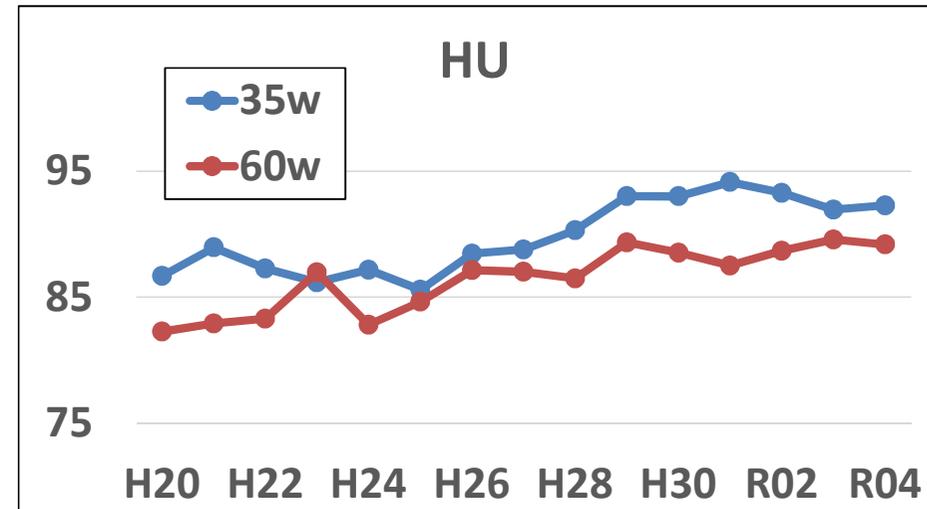
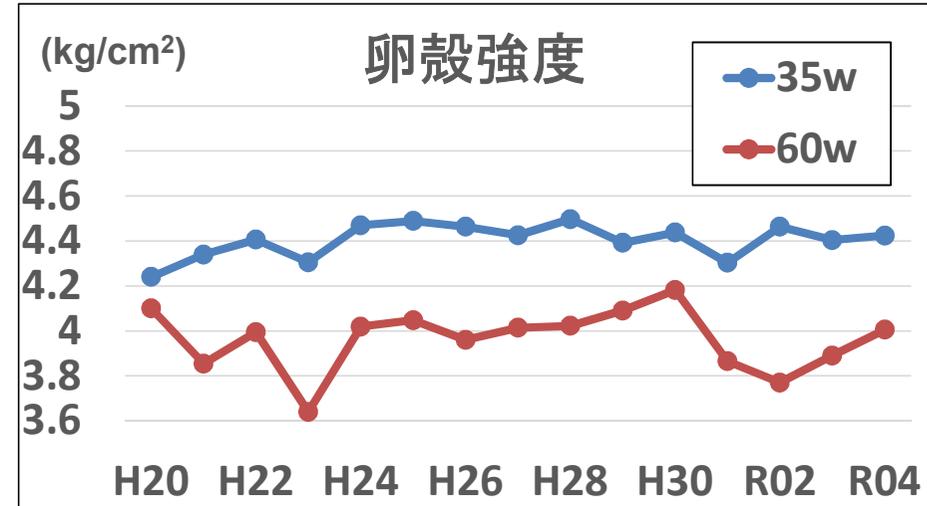
- ▶ 産卵成績は良好。
- ▶ 白玉実用鶏利用の需要が減少し、特殊鶏との交雑利用を検討。
- ▶ 産卵率の向上には継続して取り組む。



⑤ MB系統 (白色レグホン)

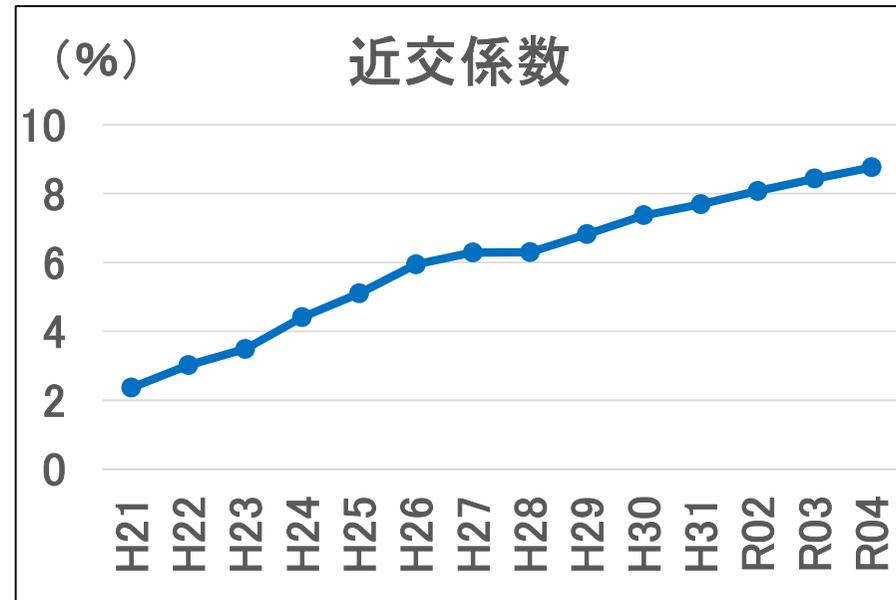
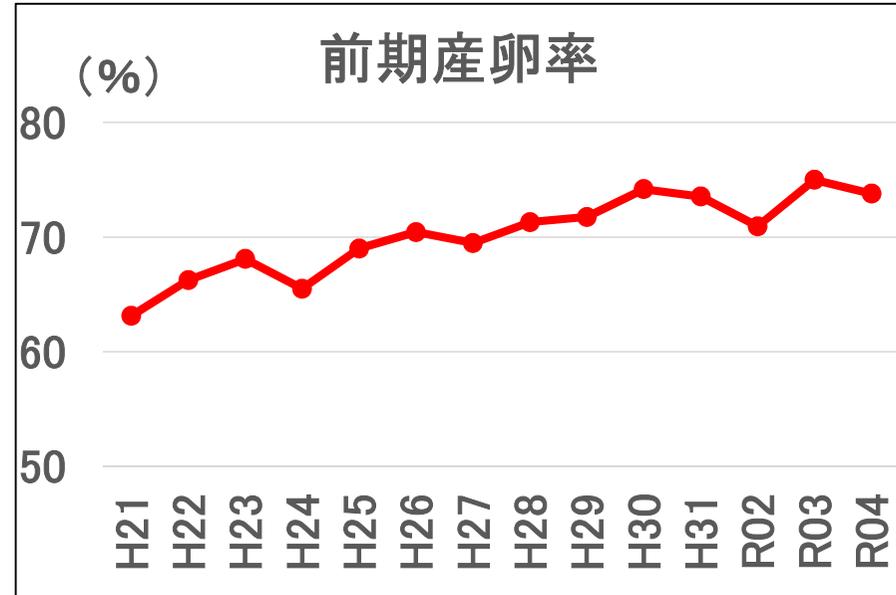
- ▶ 高めの卵殻強度を維持している。
- ▶ 引き続き維持するとともに、加齢による低下にも注意して改良を行う。

- ▶ ハウユニットは高めの値で推移。
- ▶ 今後も維持に努める。



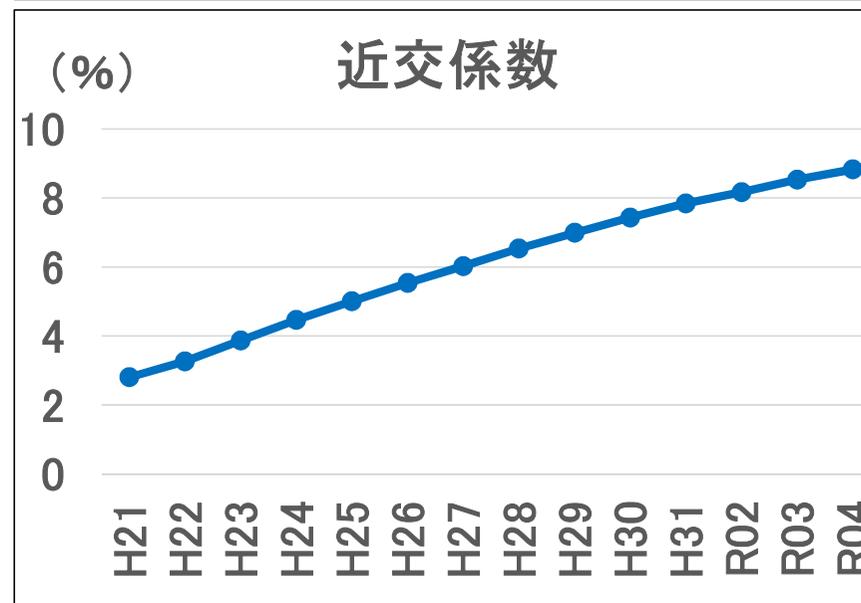
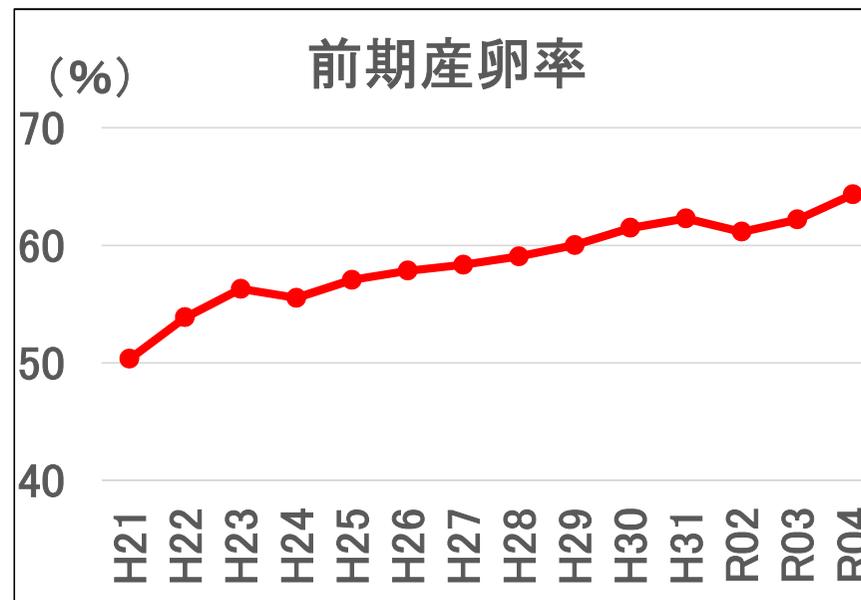
⑥ UK (烏骨鶏)

- ▶ 見た目に特徴のある特殊鶏。
- ▶ 一般的な採卵鶏に比べて、産卵率は低い。
- ▶ 産卵率の向上と血統の維持を重視して選抜。



⑦ AR (アロウカナ)

- ▶ 卵殻色に特徴のある特殊鶏。
- ▶ 一般的な採卵鶏に比べて、産卵率は低い。
- ▶ 産卵率の向上と卵殻色・血統の維持を重視して選抜。





ご清聴ありがとうございました

NL-BC